

受験番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2025年度

岡山女子大学 入学試験問題
一般選抜
一般入試 A 日程 国語

(2月1日実施)

注意事項

- ①受験票は、机の受験番号の手前に置いて下さい。
- ②試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないで下さい。
- ③国語の問題は、1～18 ページです。試験中にページの脱落等気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせて下さい。
- ④問題冊子と解答用紙の両方に受験番号を記入して下さい。
- ⑤解答は、すべて解答欄に記入して下さい。
- ⑥試験時間は、9時20分から10時20分までです。
- ⑦試験終了後、問題冊子・解答用紙の両方を回収します。回収後に退出して下さい。

2025. 2. 1

一 次の①～⑤の傍線部の漢字の読みを、ひらがなで書きなさい。

- ① 新しく改訂された本を買う。
- ② 気持ちが萎縮する。
- ③ 家庭を顧みる暇がない。
- ④ 魅惑的なしぐさをする。
- ⑤ 経歴を偽る。

2025. 2. 1

二 次の①～⑤の傍線部のカタカナを、くずさずにはっきりとした漢字で書きなさい。

- ① チーム優勝をネラう。
- ② 全校で選手をゲキレイした。
- ③ 要点を手帳にヒカえる。
- ④ 平和にコウケンする。
- ⑤ キッキンの問題に取り組む。

- 1 -

三 次の①～⑤の傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。また、その四字熟語の意味を、「意味」以下のア～オの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ① 変ゲン自在
- ② 大器バン成
- ③ ジュン風満帆
- ④ 支離滅レツ
- ⑤ 清レン潔白

〔意味〕

- ア 物事が思い通りに滞りなく進むこと。
- イ ばらばらで物事のまとまりがなく、筋道が通っていないさま。
- ウ 大人物は普通の人より遅れて頭角を現すということ。
- エ 思いのままに、変化したり出没したりすること。
- オ 心が清らかで私欲がなく、後ろめたいことがまったくないこと。

2025. 2. 1

- 2 -

四 次の①～⑤の文中には間違っていて使われている漢字がそれぞれ一字ある。その漢字を選び、同じ読み方の正しい漢字に直して書きなさい。

- ① 新事業を起画する部署に異動する。
- ② 生態系の法則を自然の説理という。
- ③ 地震で破壊された壁面を修然する。
- ④ 税理士に当てた文書を作成する。
- ⑤ 今年の活動を会議で総活する。

2025. 2. 1

- 3 -

五 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(①～②7は段落番号を示す)

※著作権の都合上、掲載しておりません。

(ヤマザキマリ「サン・テグジュペリ『星の王子さま』自分の足場をつくる」(NHKテキスト「100分de名著」for
ティーンズ)二〇一八年八月)より

(注1)『星の王子さま』——フランス人の飛行士・小説家であるアントワーヌ・ド・サン・テグジュペリの小説
であり代表作。一九四三年アメリカで出版され二百以上の国と地域の言葉に翻訳されている。「大切なも
のは、目に見えない」(Le plus important est invisible)」を初めとした言葉は、生命・愛の本質とは何かといっ
た、人生の重要な問題に答える指針として広く知られている。

(注2)『ニルスのふしぎな旅』——スウェーデンの女性作家セルマ・ラーゲルレーヴの長編童話。一九〇六

一九〇七年刊行。妖精の魔法で小人にされた十四歳のニルスが、ガチョウウの背中に乗りガンの群れとともにスウェーデン全土を飛び回るうちに、たくましい少年に成長する物語。

(注3) 『アラビアンナイト』——ベルシャヤアラブで長い間(八〜十六世紀)語り継がれた二百六十以上の話からなる物語(説話)集。シェヘラザードという女性がベルシャヤの王様に千一夜にわたって語り続けたという設定から、『千一夜物語』とも言われる。

(注4) キツネ——王子さまがアフリカの砂漠に降り立った時に出会った、孤独を感じているキツネ。キツネは王子さまに「人と人との繋がりの本質」を教えてくれる存在として設定されている。

(注5) ウワバミ——大きな蛇のこと。操縦士が王子さまに語った子ども時代の思い出。六歳の時「ゾウを飲み込んだウワバミ(大蛇)」の絵を描いたが、大人は外面だけしか見ないで「帽子の絵」と言われてがっかりした作品冒頭のエピソードに登場する。

(注6) 操縦士——「とても不思議な雰囲気の子」(星の王子さま)と出会い、心を通わせる物語の語り手。地球の砂漠に不時着した飛行機の操縦士。

(注7) バラ——王子さまが暮らしていた小さな星に咲いているバラのこと。王子さまはバラを大事に思っているがわがままやトゲに苦しめられる。しかし、旅の途中で様々な人や風景に出会いバラに対する王子さまの思いは変わっていく。

(注8) 繰り返し侵略されてきた国——イタリア半島全域がイタリア共和国という一つの国家として統一されたの

は十九世紀後半。それ以前は地域・時代により、ゲルマン民族・イスラム勢力・フランス・スペイン・神聖ローマ帝国・オーストリアなどが侵略・支配してきた歴史的経緯がある。

(注9) 文壇サロン——作家や画家、評論家、編集者などのつながりと付き合いの世界のこと。

(注10) 重ねたレイヤーの下にいる「最初の自分」——レイヤーとは層・階層のこと。「最初の自分」とは本当の思いや願い、自分自身のこと。成長するにつれて周りの人に同調し合わせて「自分を隠す」行為をすることが多いが、本当の自分を忘れず自分を取り戻す大切さを語っている。

問1 『星の王子さま』は傍線部①「母にとって本当に大切なものであるということを実感しながら読んだ、特別な本です」と語られているが、その理由として筆者が推測していることを、次のア～オの中から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 何者にもとらわれない人生を歩んできた母の、人生の指南書だったのではないか。
- イ 狭い世界は息苦しく、もっと広い世界へ出ていきたかったとの思いがあったのではないか。
- ウ 様々な人生の苦難に出会い、その唯一の解決法をこの作品に求めていたのではないか。
- エ わがままな気持ちを捨て相手との絆を大事に思う心の重要性を教えたかったのではないか。
- オ 私に「これだけは知ってほしい」と願っていたことが、この本には込められていたのではないか。

問2 空欄 A に入る最も適切な語句を、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 感覚の力
- イ 無意識の力
- ウ 創造する力
- エ 愛の力
- オ 想像する力

2025. 2. 1

問3 空欄 B・C・D・E に入る最も適切な語句を、次のア～オの中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 思いやり
- イ 友だち
- ウ 運動
- エ 幸福
- オ 愛
- カ 信仰
- キ 挫折
- ク 恋人
- ケ 樂觀
- コ トレーニング

問4 傍線部②「自分の言うべき言葉」とあるが、これはどのような意味を持つと解釈することができるか。次のア～オの中から最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 誰かを本当に愛することや物事の本質を深く理解することができるようになること。
- イ 多くの悲しみや別れを経験してこそ、誰かを真に愛することができるということ。
- ウ 物事の本質は実は言葉ではなく、簡単に理解することなどはできないということ。
- エ 息苦しく狭い世界を出ても、結局は元の世界に戻らなければならないということ。
- オ 別の世界を生きるためには、出会いと別れ、悲しみの経験が不可欠であるということ。

2025. 2. 1

問5 傍線部③「分からないことの存在は、私たちの目に見えていることだけが世界ではないことを教えてくれているのです」とあるが、これはどのように解釈することができるか。次のア～オの中から最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 人生は不可解なことの連続であり、何かの予兆は必ず偶然の出会いや事件等を伴うものである。
- イ 夢や空想は見えない世界の一部であり、見える確かな世界との境界に存在する現象である。
- ウ 分からないことの存在は、私たちに世界の認識と洞察をより鮮明にさせてくれる機能がある。
- エ 分からないことの存在だけが、私たちに世界の本质と構造を気づかせる唯一の手掛かりとなる。
- オ 目に見えている世界は、いま・ここに在るという確かさと私たちの存在の意義を示している。

- 16 -

問6 傍線部④「一冊の本を繰り返し読む、という読み方は人生にとってとても大切です」とあるが、あなたにとって大切にしている言葉は何か。また、それはあなたの人生に何を教えてくれているか。四十文字以上、五十文字以内(句読点などを含む)で答えなさい。

2025. 2. 1

問7 傍線部⑤「でも、漠然としたことを抱えている、というのは、自分を守ることでもありません」とあるが、なぜそのことが「自分を守ることでも」あるのか。19 20 26 27段落を参考に、五十文字以上、六十文字以内(句読点などを含む)で答えなさい。

2025. 2. 1

問8 傍線部⑥「私はそこで『幸せ者のウブなヤツだ』と笑われていました」とあるが、ここでの「幸せ者のウブなヤツ」とはどのような意味で言われたと解釈することができるか。次のア～オの中から最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 人を疑うことは人間的に純粹でないと思っていることの若さを、皮肉を込めてからかわれた。
- イ 疑うことは創造力の根源であることを、正しく認識していないことを厳しく批判された。
- ウ 「人を疑うような汚れた気持ちを持ちたくない」とはなんと豊かな人間性かと賞賛された。
- エ イタリアでは疑うことが生きることそのものであることを、ユーモラスに教えられた。
- オ 疑うことは別の角度から物事をみつめようとすることであり、安易に信じる態度を戒められた。

- 17 -

問9 空欄 F に入る最も適切な文を、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア その疑問を多面的な角度から見つめ、世界と他者の露出した鮮明な部分に眼を向けること。
- イ その疑問に対して想像力を駆使すること、寛容な気持ちを持って他者を見つめること。
- ウ しかしその疑問は一度忘れて初心にかえり、かけがえない自分自身を取り戻すこと。
- エ その疑問は本質を問うものか検討すること、かつ厳粛な態度で他者を見つめること。
- オ 疑問に対し想像力を働かせ、かつ狭い世界の中の本質を感覚的に受け止め理解すること。

問10 文章で述べられていることを踏まえ、自分の経験や知っていることと関連づけ、百二十字以上、百五十字以内(句読点などを含む)で、あなたの考えを述べなさい。

国語出題意図

■一般入試 A 日程

文章の構成や表現の効果、筆者の主張を把握し、論理展開を正しく理解する力を確認します。さらに本文の趣旨を踏まえ自分の考えを形成し、指定された字数や条件を考慮し表現することで、これから求められる思考・判断・表現力等を総合的に評価します。